

Q.

当社は東南アジアを中心として事業展開をしています。事業の統括拠点としてシンガポールでの拠点設立を検討しているのですが、メリットとデメリットを教えてください（製造業）

A.

シンガポールは、ASEANのハブとしてのビジネス環境が整備されているほか、法人税等の税務コストが低い（地域・国際統括本部として政府認定を受けることで、さらなる税制優遇を享受可能）点がメリットとして挙げられます。

一方、オフィス賃料や人件費等の運営コストが高いこと、タックスヘイブン対策税制への対応については留意が必要です。

解説

1. シンガポール拠点設立のメリット

- ・整備されたビジネス環境

こちらは信用金庫とのお取引先向けとさせて頂いております。

ご覧になりたい場合は、お近くの信用金庫（検索は[こちら](#)）までご相談ください。

[続きを読む](#)